

あそびつくし大田区

大田区観光協会

馬込への招待

歴史を歩き、文化に触れる。
ディスカバー・馬込

9号
2024.3

都営浅草線と、JR浜東北線や東急大井町線の3路線が利用できる馬込エリア。馬込ときて欠かさないのが、たくさんある坂と馬込文士村だ。大正末期から昭和初期にかけて、このエリアに多くの文士や芸術家が入り、代表的な文士としては、尾崎士郎、宇野千代、萩原朔太郎、川端康成、石坂洋次郎などがいる。起伏に富んだ地形や豊かな自然が残り、静かな環境であったことがきっかけとなり、居を構える理由になったのだろう。そして、互いの家を活発に行き来することで活発に交流が深められ、この地で多くの名作が生み出されていった。

現在でも地域に愛され続ける老舗や活気ある商店街があり、生活には事欠かない。異国の風吹くようなステキなカフェをはじめ新しいお店もでき、多世代が楽しめるエリアだ。

あそびあるく9
自然と文化が交差するエリア、馬込の散策へ

「わがまちまごめ」編集長に聞いてみた！
馬込の春の名物！
馬込桜並木と馬込文士村大桜まつりの今までとこれから。

大田区あそびつくしNEWS
大田区がやりの新発見
馬・池・洗って何??

2024年春
イベントカレンダー

01 大田区立 尾崎士郎記念館

尾崎士郎は、馬込文士村の中心人物で、亡くなるまで約10年間暮らした旧宅跡に書斎が復元されている。学芸員による、月に一度のギャラリートークは必見。士郎のファンや文学好きが集まるのだそう。

- ◆住所:山王1-36-26
- ◆TEL:03-3772-0680 (館子記念館内)
- ◆営業時間:9:00~16:30
- ◆休:年末年始、臨時休館
- ◆入館料:無料

02 大田区立 山王草堂記念館

日本初の総合雑誌「国民之友」を創刊した徳富蘇峰。彼の豊富な蔵書、手紙、愛用の品々を通して、その生涯と業績を伝える展示が行われている。蘇峰の思想と時代背景を理解する貴重な窓口として、欠かさない施設だ。

- ◆住所:山王1-41-21
- ◆TEL:03-3778-1039
- ◆営業時間:9:00~16:30
- ◆休:年末年始、臨時休館
- ◆入館料:無料

03 萬福寺

開基は梶原平三景時で、1320年に火災にあい大井から馬込へ移転したと伝えられている。景時の子・梶原源太景季が、源頼朝から賜ったという名馬「磨墨」の像や、近くに住んでいた室生屋量が詠んだ2つの句碑があり、歴史好きにはたまらないスポット。

- ◆住所:南馬込5-11-13
- ◆TEL:03-3777-1070
- ◆開館時間:9:00~17:00
- ◆休:月曜、年末年始、臨時休館
- ◆入館料:無料(特別展についてはお問い合わせください)

04 大田区立 郷土博物館

大田区の文化遺産を保存・展示。川瀬巴水をはじめとした「馬込文士村」に居を構えた文士・画家の作品や自筆原稿・遺品などのほかに大田区の歩みを常設展で紹介。特別展・企画展やワークショップなど、さまざまなイベントも開催している。

- ◆住所:南馬込4-5-15
- ◆TEL:03-3772-0680(館子記念館) ※現在休館中
- ◆入館料:一般100円
- ◆休:月曜、年末年始、臨時休館

05 大田区立 熊谷恒子記念館

昭和期の女性かな書の第一人者として知られる熊谷恒子の作品や旧書画などの関連資料が展示されている。のびやかで、流麗な恒子の書を見、感じることもきっと多いはず。馬込で育まれた書の芸術をぜひ体感してみよう。

- ◆住所:中央4-2-1
- ◆TEL:03-3771-2734
- ◆営業時間:9:00~16:30
- ◆休:月曜、年末年始、臨時休館あり
- ◆入館料:一般200円

06 大田区立 龍子記念館

池上本門寺・大堂の天井画も手がけた日本画の巨匠・川瀬龍子の美術館で、作品が常設展示されており、建物も自身で設計したもの。旧宅・アトリエ・庭園(龍子公園)は一日3回職員の見学で見学することができる(10時、11時、14時)。

- ◆住所:北馬込2-26-7
- ◆TEL:03-3772-9230
- ◆営業時間:平日・土曜/11:00~19:00 日曜/10:00~19:00
- ◆休:火曜

07 Café de Lete (カフェドレテ)

南仏の明るい太陽に照らされた美しい景観を思わせる空間が心地よく、思わず長居してしまいそう。フランス発祥のスイーツ「クレームダンジュ」の滑らかな舌触りを、一度は味わってみたい。テニスクラブが併設されていることにもちなみ、4大オープンに合わせてスペシャルメニューが登場することもある。

- ◆住所:北馬込2-32-7
- ◆TEL:03-6429-9566
- ◆営業時間:11:00~18:00
- ◆休:不定休

08 GIFT COMMUNICATION

大切な方への贈り物選びは、二人の距離を縮める特別な時間。ギフトの贈り手ももらい手、二人の絆を深めるセレクトショップだ。店内にはアロマやボディケア用品など、店主選り入れた品が充実。馬込散歩の記念に、家族や友人にプレゼントとして購入してみよう。

- ◆住所:北馬込2-27-13
- ◆TEL:03-3771-2734
- ◆営業時間:11:00~14:30、17:00~19:30
- ◆休:日曜

ご意見・ご感想をお待ちしています



09 中村屋

新馬込橋に隣接する、昔ながらのそば屋。「季節や気候によって打ち方を工夫しています」と語る、3代目店主。その技から生まれる味に、代々受け継がれてきた伝統を守っていくという気概を感じる。ごま油100%で揚げられた天ぷらが美味しい「たぎるそば」は特にオススメ。

- ◆住所:北馬込2-27-13
- ◆TEL:03-3771-2734
- ◆営業時間:11:00~14:30、17:00~19:30
- ◆休:日曜

10 大田区観光ガイドブック

大田観光協会は昨年11月で設立20周年を迎え、この間に多くの方々とともに大田区の魅力を発信してきました。その集大成となる一冊「東京・大田区観光ガイドブック」を昨年9月20日に発行しました。大変好評につき、2月に増刷。大田観光協会ほか、区内書店で販売しておりますので、ぜひお手に取ってご覧ください！

まちのホットな話題

馬込の春の名物!

~馬込桜並木と馬込文士村大桜まつりの今までとこれから~

Q1. 桜並木ができたきっかけは?

文化の薫り高い馬込エリアで、春の息吹を象徴するかのような美しさで人々を魅了してきた馬込桜並木。南馬込の桜並木公園(南馬込4-11-12)に面する通りで、約600mに渡って約90本の桜が春に咲き誇ります。このエリアで催される馬込文士村大桜まつりも毎年盛況。今回はこの桜並木と大桜まつりの成り立ちについて、地域情報紙「わがまちまごめ」の編集長・松本 堯さんにかかってみました。

Q2. 馬込文士村大桜まつり開催のきっかけは?

平成3年に最初の桜まつりが催されました。この時の実行委員長だった方がとても精力的なアイデアマンで、馬込を元気にしたい!ということで、自治会や商店会に声をかけて実現に至りました。この時は桜並木公園で式典、模擬店を出したり、郵政宿舎から公園辺りまでパレードしていました。第5回くらいからでしょうか、大桜まつりの運営体制もだいぶ固まってきました。この少し前から岐阜県の明宝村(現在の郡上市明宝)との交流が始まり、物産館が平成の終わりで出店されていました。

Q3. これからの桜並木、大桜まつりについて

桜並木は木々のケアを地元と行政が協力し、守りつづけてくれたら嬉しいです。まつりについても平成の半ばから俳句大会などの催し物が加わりつつ、先の感染症の流行を受けてオンラインの開催にするなど新しい取り組みもされています。文士村という馬込の文化を大切に、そしてまつりによって春の賑わいが馬込にずっと残って欲しい、そう願っています。

「馬込と私」というテーマで、印象的なエピソードを教えてください!

中学生の頃だったかな。萬福寺周辺をブックバンドでまとめた本を片手に歩いていたんです。すると、「最近の若い人はどんな本に興味があるの?」と尋ねてきた男性が、その人は、なんと詩人の室生屋量さん。馬込に住まわれていた時があり、よく散歩をされていたそうです。

大田区あそびつくしNEWS

馬・池・洗(まいせん)って何??

昔から景勝地として地域の人々に愛されてきた馬込、池上、洗足池地域の頭文字をとった呼称。歴史と文化、そして観光資源が豊か。それぞれ歴史のつながりの深い名所を巡って魅力を楽しもう!



バス路線図

大田区観光協会

〒144-0035 大田区南馬込1-20-20
大田区産業プラザ2階

TEL:03-3734-0202
FAX:03-3734-0203
Eメール:info@o-2.jp

イベントカレンダー

※2024年3月現在

おたの桜を 楽しもう 2024

『大田区桜地図2024』を発行しました!

桜さんのおすすめコースや桜の名所などを紹介。大田観光協会、大田区観光情報センター、各特別出張所、図書館などで配布中。

みんなで作る おたの桜フォトギャラリーを実施

名所はもちろん、自分だけのお気に入りのスポットの桜など、大田区内で2024年に撮影した桜の写真を募集し公開します。応募された全員の方にはねびんグッズをプレゼント!

東京・大田区観光ガイドブック

大田観光協会は昨年11月で設立20周年を迎え、この間に多くの方々とともに大田区の魅力を発信してきました。その集大成となる一冊「東京・大田区観光ガイドブック」を昨年9月20日に発行しました。大変好評につき、2月に増刷。大田観光協会ほか、区内書店で販売しておりますので、ぜひお手に取ってご覧ください!

大田区の魅力を多岐にわたってご紹介

- ◆日本最大・世界有数の国際空港
- ◆東京23区内最大の面積
- ◆都内最多の工場・商店街・銭湯
- ◆数多くの人工島や国内有数の河川
- ◆下町から高級住宅地まで豊かな地域性 など